

(令和 3 年 4 月 28 日発表)

開館準備期間を楽しむ『鳥取県立美術館プレサイト』を公開！

～新たに“県民みんなでつくる美術館のしくみ”のひとつ、『とっとりアート Lab.(とりらぼ)』をスタート～

概要	<ul style="list-style-type: none"> 令和 7 年春（令和 6 年度中）開館予定の鳥取県立美術館は、開館 4 年前を機に「県民とともにつくる美術館」の実現にむけてのプラットフォームとなるプレサイトをオープンしました。 本サイトが立ち上がるまでの期間、開館準備状況やイベント情報の発信や、準備活動のアーカイブ、美術館開館を楽しみにしている方々とのコミュニケーションの場として、県民の皆様と共に開館の気運醸成を図り、開館後の美術館運営のしくみづくりにつなげます。 サイトオープンと共に、新たに“県民みんなでつくる美術館のしくみ”の一つとして「とっとりアート Lab.（愛称：とりらぼ）」を開設しました。 また、Twitter 開設や、開館準備の様子を県民と共に作り伝えるメディア「Pass me!」のデジタル閲覧も可能とし、情報発信力を強化しました。
特徴	<p>【プレサイト制作から運用・県民参画のしくみづくりまで、一貫して“県民みんなでつくる”手法で推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ウェブデザイン・システム構築パートナーとして<u>県に縁のある人材を公募し、鳥取県出身デザイナーが担当</u>。デザインモチーフに<u>県の景観を反映</u>。 「美術館でこんなことがしたい」「美術館がこんな場所だったら良いな」「鳥取県を盛り上げたい！」という<u>県民のアイデアを集め、実現に向けて運営のしくみや事業企画(体験、イベント等)づくりに活かしている場『とっとりアート Lab.（愛称：とりらぼ）』を、SNS で開設</u>。 <u>コンテンツは県・SPC からの情報発信だけでなく、県民の皆さんを巻き込んだイベントや活動を通じて制作していくものも予定</u>。活動の広がりと共にコンテンツも開館までに増えていくしくみ。 <p>例：アートの種まきプロジェクト「メディアづくり(Pass me!)」、「建設予定地の定点観測」など</p>
事業について	<p>【鳥取県立美術館について】</p> <p>館の整備運営には、民間のノウハウを公共施設の整備運営に活かす PFI 手法を導入し、県内企業を含む 10 社で構成された「鳥取県立美術館パートナーズ株式会社」(SPC)が県と共に整備運営を担い、地域の方とも対話をしながら開館準備を推進しています。</p> <p>【施設運営について】</p> <p>美術館基幹事業となる学芸部門を県が担い、広報・集客促進・企画展示の一部・維持管理を SPC が担い、官民協働により運営事業を推進します。SPC において運営を担う「アクティオ & 丹青社共同事業体 (JV)」が、開館準備業務における広報や県民みんなでつくる美術館のしくみづくりを推進しています。</p>
その他	<p>〈プレサイト〉 https://tottori-moa.jp/</p> <p>〈とっとりアート Lab.(とりらぼ)〉https://www.facebook.com/groups/1603460733186071</p> <p>※関連ページ：『県民みんなでつくる県民参画のしくみ』https://tottori-moa.jp/initiative/how/</p> <p>※なお、電話取材は平日 17 時まで受付にご協力ください。</p>

別添資料 **有** ・ 無 （プレサイト関連ページイメージ等）

【本件に対するお問合せ先】

鳥取県立美術館 広報担当（株式会社丹青社内）

東京都港区港南 1-2-70 品川シーズンテラス 19 階 担当：砂川

(Mail) info@tottori-moa.jp (TEL)080-4165-7269





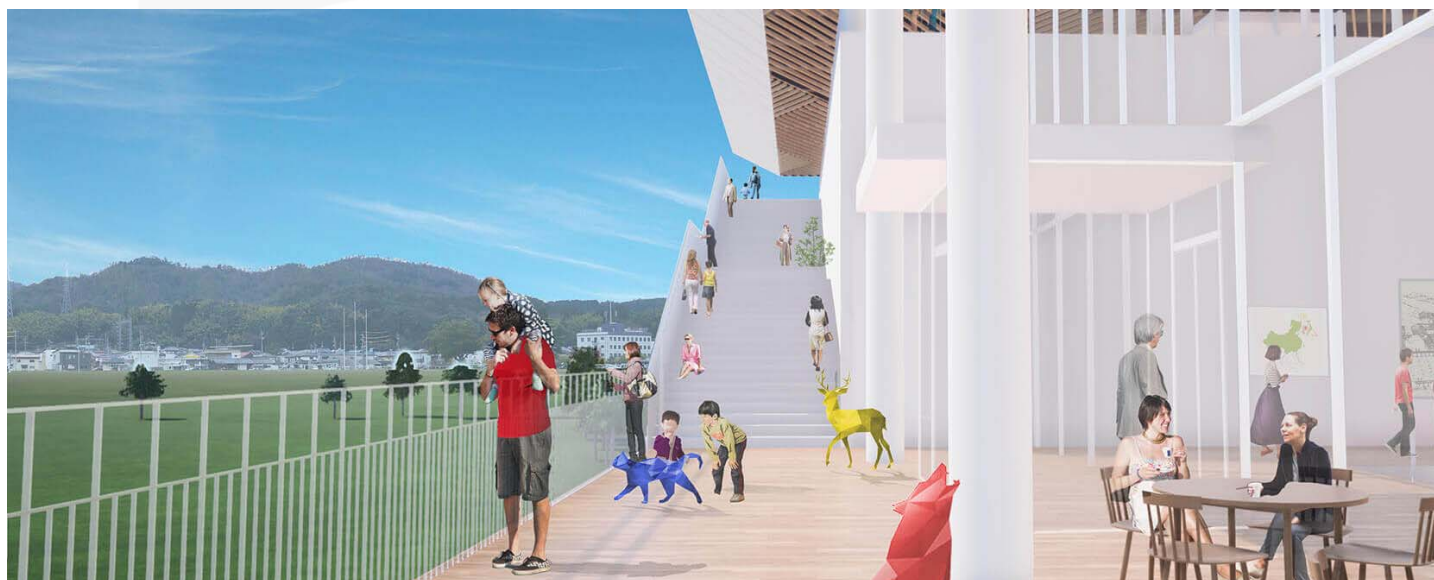
みんなでつくる美術館のしくみ「とっとりアートLab.」オープン >

2025年春(令和6年度中)、 『とっとりの未来を“つくる”美術館』が誕生します。

これまでの美術館の基本機能*に加え、
人々が集い、楽しみ、交流や活動し、とっとりのアートを発信する拠点として、
居心地の良いおらかな空間で多様な利用やにぎわいが生まれ、
お気に入りのサードプレイスとなる美術館を目指します。

*収蔵・保存、調査研究、展示、教育普及

美術館について





県民みんなで作る美術館のしくみ

県民参画のしくみについて

鳥取県立美術館は、県民の方や鳥取県立美術館の取組みに少しでも関わってみたいという方が主役となり、ひとりひとりの興味や、やりたいことに合わせて美術館スタッフとともに活動することで、みんなにとって居心地の良い楽しい美術館づくりができると考え、参加のしやすいしくみづくりから始めています。

美術館の準備や検討状況など情報共有をはじめ、皆さんと一緒に美術館に“あったらいいな”美術館で“やってみよう”ことなどを重ね、仲間と一緒に学び、活動を楽しみ、交流の輪を広げていく場をつくります。

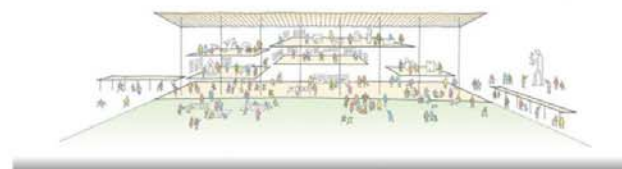
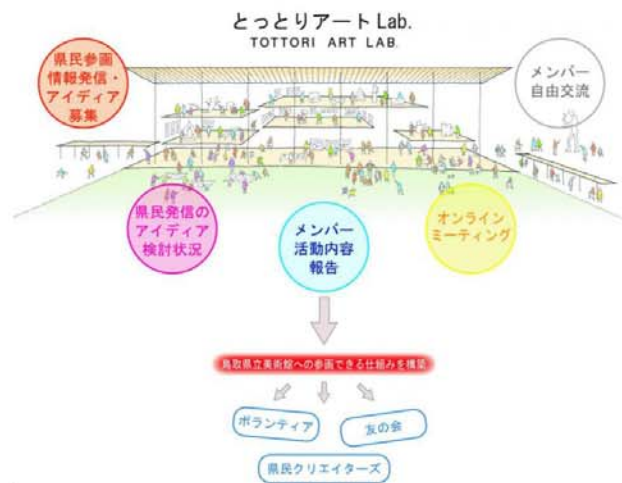
とっとりアートLab.

県民みんなで作る“美術館の発展のために、SNSで気軽につながり交流できる場(プラットフォーム)”を目指しています。「美術館でこんなことしてみたいな」「こんな美術館があたらいいな」という想いをぜひお聞かせください!メンバー登録いただいた方にはイベント情報をお知らせすることや、アイデア募集、メンバー限定のミーティングやメンバー同士の自由な交流などチャンスが広がります。

詳細は以下のリンクより鳥取県立美術館パートナーズFBグループ「とっとりアートLab」をご覧ください。

とっとりアートLab.グループページ

※とっとりアートLab.のグループページが開くので、「グループに参加」のボタンをクリック⇒リクエスト承認後、参加完了!!



とっとりアートLab.

※公開グループ・メンバー

情報 ディスカッション メンバー イベント メディア

グループ検索

ここをクリック

ボランティア

美術館の様々な事業へ関わり、美術館におけるサポート活動を行います。参加希望さんの「やりたいこと」を対話などで引出し、役割や活動内容を決めて活躍いただきます。仲間と一緒に、美術館で学び、活動を楽しみ、交流の輪を広げていきましょう。

<想定している活動・分野のイメージ>

教育普及事業のサポート/来館者対応/広報/調査研究/アーカイブ/国内外の連携づくり等

県民クリエイターズ

美術館を舞台に得意なことやスキルを活かして、来館者に楽しんでもらう、美術館を盛り上げる企画の検討から運営、作品制作など、スタッフとともに県民がゼロからつくっていくしくみです。柔軟で自由度の高い活動を想定しており、表舞台の場として美術館で活動してみたいアーティストはもちろんのこと、趣味や部活・サークル活動で創作活動に取り組んでいる方・学生さんにも活躍の場となることを期待しています。

<想定している活動・分野のイメージ>

イベントやワークショップの企画運営/講座講師として活動/美術館PR動画制作/部活やサークルで取り組んでいる書道やダンスなどパフォーマンスアートとして発表 等

友の会

美術館活動を応援しながら、アートをより深く楽しめるような活動・つながりを想定しています。

こんな想いをお持ちの方、美術館で その想いをカタチ(活動・しくみ)にしてみませんか？



「とっとりアートプレイス(未来のとっとりアートを育み、発信する場)」を、一緒に創りませんか？
開館準備期間を通じて様々な機会をつくっていくので、予定や興味に合う日があったら、ぜひお気軽にご参加ください。多くの皆さまのご参加をお待ちしております！

今後の予定(対話会等)

企画準備中です。詳細決まり次第お知らせいたします。

HOME > 取り組み紹介 > 県民みんなで作る美術館のしくみ



美術館について

- どんな美術館なの？
- どんなことができるの？
- どうやって事業を進めているの？
- 広報発行物

トピックス

- ニュース
- イベント
- ブログ

取り組み紹介

- 県民みんなで作る美術館のしくみ
- ふれてまなぶであってまなぶ(教育普及事業)
- 県民までのプロジェクト
- 施設整備の進捗

ウェブサイトについて

- プレサイトに込めた想い
- お問い合わせ

各種ポリシー

- サイトポリシー
- ソーシャルメディアポリシー

鳥取県立美術館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM OF ART
Copyright© tottori-moa All Rights Reserved.



BACK TOP



鳥取県美

プレサイト

情報発信にとどまらず、意見収集・参画機会など より深い内容を発信し、県立美術館を 県民と一緒につくるしくみ



FBページ

美術館からの発信

県民の発信を促すための情報

例)①美術館豆知識
②県内写真の投稿
③関係者・県民へのインタビュー掲載
など

県民参画に関する意見の募集

ワークショップなどの企画テーマ等に関するアイデアを募る

募集した意見の状況を公開

皆様の意見を踏まえた検討状況、進捗を
発信していく
県民からの意見に対するフィードバック

登録者との交流

SNS上での対話

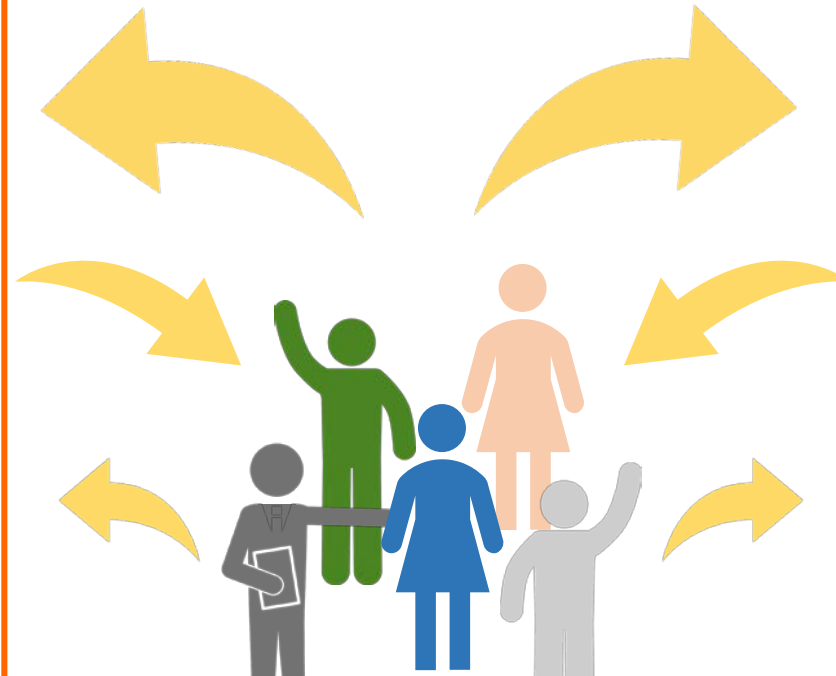
SNSアンケートや、オンラインミーティング、対話会などによる県民との意見交換

フォロワー同士の自由な交流

交流の場を常設し、グループ内でのコミュニケーション形成を促す

グループメンバーの活動内容を公開

グループメンバー個人の活動内容について
投稿できる機会を設ける（承認制）



県民の皆さま